

『きのくに産業人材の育成推進事業』

和歌山県

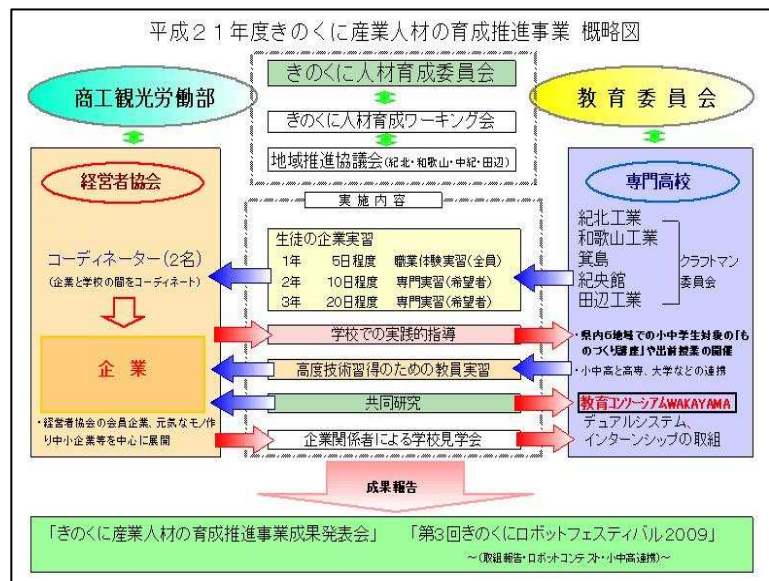
- 事業実施機関** . . . 和歌山県教育委員会、和歌山県経営者協会
連携省庁 . . . 経済産業省
取組校 . . . 和歌山県立紀北工業高等学校、和歌山県立和歌山工業高等学校、和歌山県立箕島高等学校、和歌山県立紀央館高等学校、和歌山県立田辺工業高等学校

事業目標

長引く景気の低迷や地域産業界の活力低下等の課題を解決するため、工業高校と地域産業界・関係機関とが連携・協働し、地域にある優れた熟練技能の継承や世界をリードする最先端技術を体験することにより、地域の活性化に資することのできる、ものづくりへの興味と実践的な技術を身につけた人材を育成する。

事業の概要

地域のものづくりを支える専門的職人及び地域産業界のニーズに応じた技術者を育成するため、県内を4つの地域（紀北・和歌山・中紀・田辺）に分け、専門高校と地域の産業界、関係機関とが連携（協働）しながら、地元企業の特徴や地域性を生かした取組を行う。また、地域の活性化に貢献できる即戦力となる産業人材の育成を目指し、新規学卒者の県内中小企業への安定した雇用体系を確立させる。



事業内容と成果

《生徒の企業実習》

- **内容** ①デュアルシステム（長期企業実習）：対象5校すべてで2・3年生30人が地元企業14社で平均13日(100時間)行った。
 ②インターンシップ：対象4校で1年生全員（669名）が地元企業319社で平均4日間(28時間)行った。



- **成果** ①デュアルシステムでは、社会におけるマナーや礼儀、身だしなみ、挨拶等の必要性を認識することはもちろん、専門の技術や技能が向上し、コミュニケーション能力も育成された。
- ②インターンシップにおいては、職業や仕事についての具体的、現実的な理解を通して、勤労観・職業観を育むとともに、進路選択や将来設計に役立った。

《企業技術者による学校での実践指導》

- **内容** 対象5校すべてで1・2・3年生298人が地元企業11社から各種溶接、機械加工、屋内配線、鉋等について平均3日(9時間)の実践指導を受けた。
- **成果** 熟練した技術を習得することにより、生徒のものづくりへの関心が高められるとともに、技能習得意欲の向上が図られた。



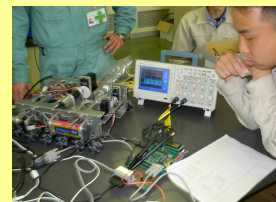
《教員の企業での高度技術習得》

- **内容** 対象5校すべてで参加教員数19人が地元企業13社で、旋盤、溶接、エンジン整備、画像処理、電気配電、板金等について、平均2日(15時間)の高度技術習得を行った。
- **成果** 高度な技術をプロの技術者から学ぶことができ、技術力の確実な向上につながるとともに、自信を持って生徒への指導や他の教員への技術の伝承を行えるようになった。同時に企業現場では、どのような技術が要求され、どのような人材が求められているのかを認識できた。



《共同研究》

- **内容** 対象2校で、「ボルトナットの形状研究」、「I TRONの研究」、「燃料電池車の研究」に取り組んだ。
- **成果** 企業技術者の知識・技術力の高さを実感するとともに、研究開発の難しさを知り、ものづくりに関する実践力や課題解決能力の育成が図られた。



《小中学生へのものづくり体験講座》

- **内容** 対象5校すべてで、ものづくり体験講座とロボット地区大会を実施した。12月20日には、成果発表展示を兼ねたロボットフェスティバルを開催した。
- **成果** 小中学生のものづくりに対する関心が大幅に高まり、工業系学科への志願者が増加した。



連絡先

- ◇ 和歌山県教育委員会学校指導課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL 073-441-3662 FAX 073-441-3652
URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500100/index.html>
- ◇ 和歌山県経営者協会
〒640-8152 和歌山市十番丁19 Wajima十番丁ビル3階
TEL 073-431-7376 FAX 073-422-0416
URL <http://w-keikyo.com/>